

火災事故再発防止策 実行状況に関するご報告

三幸製菓株式会社

2026年2月19日

幸せのシーンを一人でも多くの人へ

©Sanko Seika Co., Ltd. All rights reserved



荒川火災事故調査委員会の提言に対する当社の再発防止策実行状況

「避難対策」「発火対策」「延焼対策」「再発防止対策を継続するための施策」の観点から再発防止策を実行し、体制の強化と運営の整備を引き続き行い防火防災体制のレベルアップを行うと共に労働安全衛生の継続的改善活動を実行しております。

当社は、2022年12月15日に公表した松原美之氏（東京理科大学理工学研究科国際火災科学専攻 教授（当時））を委員長とする荒川火災事故調査委員会での議論の中で明らかとなってきた被害発生の原因と推測される事象および状況に関して、今後、火災事故を発生させない、犠牲者を出さないための再発防止策を実行してまいりました。火災事故から4年が経過しますが、再発防止策を継続していくための体制の強化と運営の整備として新たな取組施策も含め実行状況を次頁以降にてご報告いたします。

当社グループ経営理念である「安全は全てに優先する」のもと、安全・安心を経営の中心に置き、あらゆる事故の未然防止を全従業員で実践してまいります。

再発防止の不断の取組として、リスクの低減、職場環境の維持を継続的に進め、当社グループで働くすべての従業員の安全・安心・健康を確保し、快適で働きやすい職場環境を確立していきます。


再発防止策24項目の実行状況

1.避難対策（1/2）

再発防止対策	実施内容	実行状況
<p>①火気を使用する設備の監視体制の見直し</p> <p>②避難経路の色分けや蓄光テープの貼付、誘導灯増設</p>	<p>火気を使用する設備の人員を増強し、2名で監視するように監視体制の見直しを実施しました。</p> <p>夜間・停電・煙による視認性の低下時に、目線より低い位置に避難経路を明確に示す為に実施しました。経路塗装メンテナンス、誘導灯設置場所の精査を継続しております。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>	<p>2026年現在 運用中</p> <p>2022年6月 新崎工場完了 2022年6月 新発田工場完了 2022年9月 荒川工場完了 2026年現在 運用中</p>
<p>③全従業員のハンディライト常時携帯</p>	<p>全従業員に対してハンディライトを配布し、常時携帯することとしました。</p> <p>夜間・停電・煙による視認性の低下時に、床面に明示された避難経路を見失わないように照明を確保するためです。毎日ハンディライトの所持と点灯の確認を行って記録しています。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	<p>2022年6月 全従業員へ配布済 以降、入社者全員に配布 2026年現在 運用中</p>

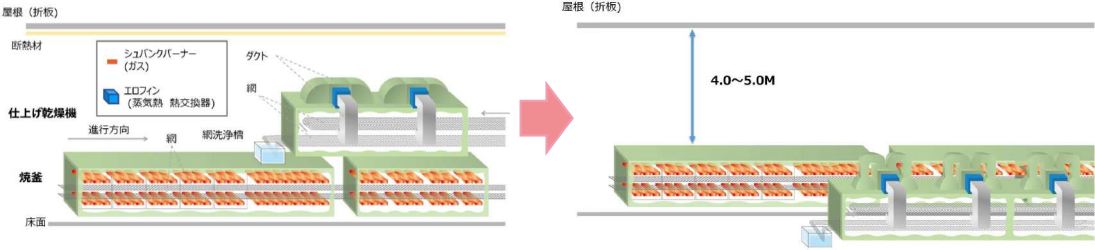
再発防止策24項目の実行状況

1.避難対策（2/2）

再発防止対策	実施内容	実行状況
④避難マニュアル更新と夜間も含めた、避難訓練の実施	<p>避難マニュアル、避難経路図の更新を行いました。 夜間・停電・地震などの実際に起こりうる状況を想定した避難訓練を実施しています。</p>  <p>避難訓練実施後、防火管理委員会において、避難訓練時の様子をフィードバックしております。自衛消防組織の役割や設備の見直しを行い、より安全な避難体制を構築してまいります。従業員一人ひとりの緊急事態対応の取組を継続していきます。</p>	<p>2022年6月、9月 実施済み 2023年2月、6月、9月 実施済み 2024年2月、6月、9月 実施済み 2025年2月、6月、9月 実施済み 2026年2月 実施済み 2026年6月、9月 実施予定</p>
⑤工場内への非常口追加設置	<p>避難経路を確実に確保するために、一部の工場に非常口を追加設置いたしました。 工程内に非常口が少ない箇所、またシートシャッター（電動）を使用しないと、外部に行けない箇所に設置しました（全工場で10箇所）。</p>	<p>2022年6月 新崎工場完了 2022年6月 新発田工場完了 2022年9月 荒川工場完了以降、必要に応じて設置</p>
⑥構内に1次集合場所の設定、避難誘導班指揮のもと、集合し避難実施	<p>工場の避難訓練については、年3回（6月、9月、2月）実施しています。 （各回、日中2回に夜間1回を加えた1日3回の実施） 避難の際は、自衛消防組織に則り行動を行っています。 さらに、非常ベル鳴動時は工程内の一次集合場所へ従業員が一旦集まり、避難の遅れがないように、避難の実施を行っています。欠席者チェックし、後日、避難経路確認を行っています。</p>	<p>避難訓練において確認</p>

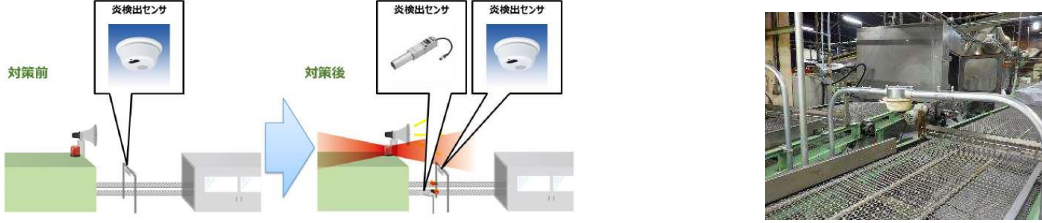
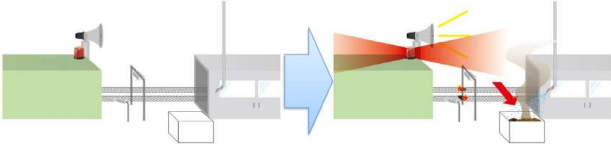

再発防止策24項目の実行状況

2. 発火対策

再発防止対策	実施内容	実行状況
<p>⑦乾燥機のレイアウト変更。焼釜上部から床置きへ。</p>	<p>焼釜の上部に設置していた仕上げ乾燥機はすべて床置きにしました。</p> 	<p>2022年6月 新崎工場完了 2022年6月 新発田工場完了 2022年9月 荒川工場完了</p>
<p>⑧電気配線の状態検査及び更新、火気設備上方の電気配線下部にカバーを設置。</p>	<p>電気配線の状態検査を実施し、一部配線の更新を行いました。 また、火気設備の上方に位置する電気配線のラック下部には、金属製カバーを設置し、熱による劣化を低減させます。</p>	<p>2022年6月 新崎工場完了 2022年6月 新発田工場完了 2022年9月 荒川工場完了</p>
<p>⑨漏電ブレーカーの設置</p>	<p>電気配線の状態検査を実施し、漏電ブレーカーの設置、確認を行いました。 (漏電ブレーカー = 異常電流が発生した場合に、電流を遮断する機能) 設備の定期点検を実施し、設備異常が出る前にプレメンテナンスを実施する体制としました。 →点検管理基準化 1回/年</p>	<p>2022年6月 新崎工場完了 2022年6月 新発田工場完了 2022年9月 荒川工場完了</p>
<p>⑩調味油等の発火点の調査及び保管方法・場所などの運用見直しと徹底</p>	<p>2022年2月11日に発生した荒川工場火災事故を受け、調味油等の発火点を調査し、その保管方法・保管場所について検討し是正しました。また今回の調査結果に基づき「火気使用設備周辺」には、ポジティブリストの作成をし、焼釜釜周辺には許可されたもの以外を置かない運用を改めて徹底する仕組みを構築しました。</p>	<p>2026年現在、月次点検実施中</p>

再発防止策24項目の実行状況

3.延焼対策（1/2）

再発防止対策	実施内容	実行状況
<p>⑪火気を使用する設備上の天井に施工されている断熱材の撤去</p>	<p>火気を使用する設備がある部屋の天井面に施工されている難燃性断熱材の撤去を行いました。</p>	<p>2022年6月 新崎工場完了 2022年6月 新発田工場完了 2022年9月 荒川工場完了</p>
<p>⑫シュバンクバーナーなど高温となる設備への炎検出センサーの増強</p>	<p>シュバンクバーナーなど高温となる設備には、発火をより早期に検知可能な紫外線検出方式炎検出センサーを2段構成で設置しました。検知した際、音と光にて担当者へ通報を行うとともに、ライン外へ煎餅を自動で排出します。</p> 	<p>2022年6月 新崎工場完了 2022年6月 新発田工場完了 2022年9月 荒川工場完了 2026年現在 運用中</p>
<p>⑬発火時の自動初期消火の仕組み導入</p>	<p>初期段階で消火する対策として、発火が確認された際、自動で初期消火を行う仕組みを導入しました。</p> <p>※自動消火の仕組み ①炎検出センサーで発火を検出 ②自動で煎餅を製造ライン外に排出 ③排出先に設置された、水消火設備が連動して作動し、消火する。</p>  	<p>2022年6月 新崎工場完了 2022年6月 新発田工場完了 2022年9月 荒川工場完了 2026年現在 運用中</p>

再発防止策24項目の実行状況

3.延焼対策 (2/2)

再発防止対策	実施内容	実行状況																																																																																																														
<p>⑭高所まで放水可能なホースを、焼釜の上流・中流・下流の3か所に設置</p>	<p>迅速な初期消火を行う消火設備を増強しました。高所まで放水可能なホースを、焼釜の上流・中流・下流の3か所に設置することで、初期消火対応能力を強化しました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>上流</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>中流</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>下流</p> </div> </div>	<p>2022年6月 新崎工場完了 2022年6月 新発田工場完了 2022年9月 荒川工場完了</p>																																																																																																														
<p>⑮消防水利の増強</p>	<p>新崎工場：初期消火用水を1.5倍量に増強しました。 荒川工場：消防水利を1.5倍量に増強しました。</p>	<p>2022年6月 新崎工場完了 2022年9月 荒川工場完了</p>																																																																																																														
<p>⑯停電時消防用発電機の設置</p>	<p>荒川工場において、消防活動に電力供給が必要となる設備（消火用水を供給するポンプ）について、停電時でも使用可能な発電機を導入しました。</p>	<p>2022年9月 荒川工場完了</p>																																																																																																														
<p>⑰工場内のガス工作物に対する漏洩検査の定例化、強化</p>	<p>ガス配管については、ガス会社によるガバナー（整圧器）等の定期点検と工場全体のガス工作物に対する漏洩検査である法令点検を実施していました。</p> <p>加えて、火災後の生産再開に合わせてガスを使用した設備の漏洩検査を、工場にて月1回実施することとしました（自主点検の実施）。</p> <p>総合安全品質保証室が定期的にメンテナンスシートやガス漏れチェックの記録確認、ホイロや焼窯の清掃状況の巡回を行っております。当然、不備があれば工場側に報告し改善を促します。</p> <p>焼味付・始業前点検チェックシート</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>チェック箇所</th> <th>頻度</th> <th>チェックポイント</th> <th>1</th> <th>2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="5">焼釜</td> </tr> <tr> <td>炎センサー</td> <td>毎日</td> <td>正しい作動するか、3ヶ所(前後、真ん中)で確認</td> <td>水</td> <td>木</td> </tr> <tr> <td>自動消火</td> <td>毎日</td> <td>水が出るか</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>消火用ホース</td> <td>毎日</td> <td>水が出るか</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ガスメーター</td> <td>毎日</td> <td>異常数値を指していないか</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>点検結果の確認</td> <td>毎日</td> <td>防火責任者</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>チェック箇所</th> <th>頻度</th> <th>チェックポイント</th> <th>1</th> <th>2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="5">焼釜</td> </tr> <tr> <td>ガスバルブ</td> <td>毎日</td> <td>決められたバルブが閉まっているか【写真参照】</td> <td>水</td> <td>木</td> </tr> <tr> <td>シユバシユ</td> <td>毎日</td> <td>シユバシユ上に焦げ残渣が無い</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>不要な可燃物</td> <td>毎日</td> <td>ボイラプレート記載の物以外の物は無い</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>蓋</td> <td>毎日</td> <td>何も無い。焦の堆積は無い。</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>非常停止</td> <td>週末</td> <td>ガス遮断・非常停止</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ガス漏れ</td> <td>毎月1日</td> <td>別紙で点検</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>チェック箇所</th> <th>頻度</th> <th>チェックポイント</th> <th>1</th> <th>2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="5">仕上乾燥機</td> </tr> <tr> <td>内部底面</td> <td>毎日</td> <td>焦げ残渣が無い</td> <td>金</td> <td>土</td> </tr> <tr> <td>外部上面</td> <td>週末</td> <td>不燃物・可燃物が無い</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>洗浄装置ホッパー</td> <td>毎日</td> <td>焦げ残渣が無い</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>駆動・従動ローラー</td> <td>毎日</td> <td>潤滑剤の付着でローラーの駆動が無い</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>点検結果の確認</td> <td>毎日</td> <td>防火責任者</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	チェック箇所	頻度	チェックポイント	1	2	焼釜					炎センサー	毎日	正しい作動するか、3ヶ所(前後、真ん中)で確認	水	木	自動消火	毎日	水が出るか			消火用ホース	毎日	水が出るか			ガスメーター	毎日	異常数値を指していないか			点検結果の確認	毎日	防火責任者			チェック箇所	頻度	チェックポイント	1	2	焼釜					ガスバルブ	毎日	決められたバルブが閉まっているか【写真参照】	水	木	シユバシユ	毎日	シユバシユ上に焦げ残渣が無い			不要な可燃物	毎日	ボイラプレート記載の物以外の物は無い			蓋	毎日	何も無い。焦の堆積は無い。			非常停止	週末	ガス遮断・非常停止			ガス漏れ	毎月1日	別紙で点検			チェック箇所	頻度	チェックポイント	1	2	仕上乾燥機					内部底面	毎日	焦げ残渣が無い	金	土	外部上面	週末	不燃物・可燃物が無い			洗浄装置ホッパー	毎日	焦げ残渣が無い			駆動・従動ローラー	毎日	潤滑剤の付着でローラーの駆動が無い			点検結果の確認	毎日	防火責任者			<p>2026年現在、月次点検実施中</p>
チェック箇所	頻度	チェックポイント	1	2																																																																																																												
焼釜																																																																																																																
炎センサー	毎日	正しい作動するか、3ヶ所(前後、真ん中)で確認	水	木																																																																																																												
自動消火	毎日	水が出るか																																																																																																														
消火用ホース	毎日	水が出るか																																																																																																														
ガスメーター	毎日	異常数値を指していないか																																																																																																														
点検結果の確認	毎日	防火責任者																																																																																																														
チェック箇所	頻度	チェックポイント	1	2																																																																																																												
焼釜																																																																																																																
ガスバルブ	毎日	決められたバルブが閉まっているか【写真参照】	水	木																																																																																																												
シユバシユ	毎日	シユバシユ上に焦げ残渣が無い																																																																																																														
不要な可燃物	毎日	ボイラプレート記載の物以外の物は無い																																																																																																														
蓋	毎日	何も無い。焦の堆積は無い。																																																																																																														
非常停止	週末	ガス遮断・非常停止																																																																																																														
ガス漏れ	毎月1日	別紙で点検																																																																																																														
チェック箇所	頻度	チェックポイント	1	2																																																																																																												
仕上乾燥機																																																																																																																
内部底面	毎日	焦げ残渣が無い	金	土																																																																																																												
外部上面	週末	不燃物・可燃物が無い																																																																																																														
洗浄装置ホッパー	毎日	焦げ残渣が無い																																																																																																														
駆動・従動ローラー	毎日	潤滑剤の付着でローラーの駆動が無い																																																																																																														
点検結果の確認	毎日	防火責任者																																																																																																														

再発防止策24項目の実行状況

4.再発防止対策を継続するための施策

再発防止対策	実施内容	実行状況
⑩総合安全品質保証室による再発防止策の徹底	社内全部署の総合安全の横断的な推進と監視を目的とし、経営本部の所管組織として「総合安全品質保証室」を設置しました。	2022年5月 設置済み
⑪工場管理課保安係による保安体制（夜間警備体制）強化	各工場の保安体制強化を目的に、各工場に設置された「工場管理課」は、総合安全品質保証室と連携し、防火防災・労働環境改善・防犯・警備強化・環境美化等に取り組んでおります。	2022年6月 設置済み
⑫間接部門から取締役を選任し、コンプライアンス担当として製造・営業への牽制機能の強化	取締役は経営本部長が兼任しています。 また、経営本部直下には法務コンプライアンス室を設置し、コンプライアンス体制を強化しました。	2023年4月 設置済み
⑬天井面からの乾燥設備距離を離すなど、火災報知器の非火災鳴動の減少対策を継続	非火災報鳴動時の対応 ①非火災報鳴動原因を調査、再発防止策を策定、対策状況の内部監査を実施しています。 ②非火災鳴動時での対応について、自衛消防マニュアルに定められた対応の実施をしています。非火災であることの確認、連絡が完了するまでは、火災同様にラインを止めて避難対応をしています。	2026年現在 運用中
⑭安全安心（改善提案）コンテストの実施	従業員および商品の安全安心な生産体制の確立と継続に向けて、従業員全員が参加することと、全工場での共有を目的とする「安全安心（改善提案）コンテスト」を実施しています。 コンテストの内容は①労働安全、②防火安全、③食品安全に関する改善提案コンテストを従業員に募り、月毎に表彰を行っています。	2026年現在 運用中
⑮安全推進委員の設置	現場におけるヒヤリハット（労働安全、防火安全）や安全における意見を吸い上げるために、各工程に安全推進委員を設置しました。各工程におけるヒヤリハットを朝礼で聞き取り、安全衛生委員へ報告を行っています。また、リスクアセスメントを根付かせ、労働安全衛生マネジメントシステムの運用に努めます。ソフト面にも注力し、【安全・安心】な職場作りを継続的に実施しています。	2026年現在 運用中
⑯安全文化調査の実施	全従業員を対象に無記名(所属拠点のみ記載)で安全文化(意識)調査を実施しています。 従業員自身及び他従業員の安全意識、安全に係る仕組み構築について、現場の認識を把握し、広義な職場環境の改善を目的とした各種施策・優先順位の決定、短期改善課題に活用しております。	2022年12月 実施済み 2024年7月 実施済み 2025年7月 実施済み

未然防止の取り組み（1）

未然防止対策	実施内容	実行状況
外部の有識者による評価を定期的に受ける	損害保険会社によるリスクマネジメント診断、労働安全コンサルタントによる労働安全衛生マネジメントシステムへの取り組みを定期指導いただいております。	リスクマネジメント診断： 2022年11月 実施 2023年6月 実施 2024年5月 実施 2025年6月 実施
操作盤、制御盤等の配線図および取扱説明書の整理	操作盤、制御盤等の配線図及び取扱説明書はファイリングして所定の場所で管理しております。	2026年現在 運用中
電源の最適化	過電流による許容電流オーバーを防止するため、高電流の機器を使用する箇所のテーブルタップは使用禁止とした。	2026年現在 運用中
一斗缶の防油堤設置	缶から漏れた油への引火など油事故防止のため、一斗缶に入った食用油は防油堤にて管理しています。  	2026年現在 運用中
工場棟の自火報設備リニューアル工事完了	火災に対する安全性を確保するため、防災システムの見直しを行いました。 荒川工場 2023年4月～2025年6月 新発田工場 2023年9月～2025年6月 約2年をかけて各工場棟の自動火災報知機設備のリニューアル工事を完了させました。事務所にて集中監視を行うことで、警報が発生した位置の詳細を事務所で確認ができ、迅速な対応が可能となります。	2025年6月 荒川工場完了 2025年6月 新発田工場完了
消防訓練実効性向上	消防訓練前に机上訓練を行いました。消防訓練の中心メンバーで災害状況を想定し自衛消防組織各班の役割・連携を事前に確認したうえで実働訓練に臨みます。実働訓練で検証を行い、自衛消防組織の実効性を向上させます。	2025年9月 実施 2026年2月 実施予定

未然防止の取り組み（2）

未然防止対策	実施内容	実行状況
防火管理委員会	<p>防火管理責任者、防火管理委員、工場長、製造課長らは、毎月の防火管理委員会で防火管理体制の確認を行っております。</p> <p>【実施内容】・再発防止策24項目の実施状況確認 ・ 燃焼事案の報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 消防設備総合点検のスケジュール共有 ・ 消防訓練のシナリオ協議、消防訓練後の振り返り ・ 火災予防運動の共有、実施後の振り返り ・ 現場での気付きからの改善提案 など 	各工場にて毎月1回実施
内部監査の実施	各工場で年2回、火災リスクゼロを目指し、総合安全品質保証室及び防火管理者にて防火管理体制に特化した内部監査を実施しております。未然防止を担保するため改善進捗確認を実施しています。	2025年9月 実施済み 2026年3月 実施予定
全社員へ向けて防火防災、労働安全衛生について安全教育を実施	安全を誓う日（毎年2月10日前後）の避難訓練前後に全社員へ向けて防火防災、労働安全衛生について総合安全品質保証室より三幸製菓グループ全ての事業所をオンラインで結び安全教育を実施しております。	2023年2月 自衛消防組織 2024年2月 地震時の行動、転倒防止 2025年2月 現実に即した避難とは 2026年2月 初期消火、転倒防止
経営トップ層と従業員との車座ミーティングを実施	<p>経営トップ層と複数名の従業員と車座になって対面で話し合う場を定期的に設けています。経営層は現場で起きていることや従業員の思いを直接聞くことができ、従業員は経営層の思いを知る機会となっています。</p> <p>ミーティングであげられた職場環境改善、防火防災対策等に対する意見を施策へ反映させています。</p>	2024年4月、7月、10月、2025年1月、4月、6月、8月、10月、12月 新発田工場にて開催 2024年5月、8月、11月、2025年2月、5月、7月、9月、12月 荒川工場にて開催

未然防止の取り組み（3）

未然防止対策	実施内容	実行状況
全従業員で安全文化を育成・維持の取組	<p>社内のさまざまな部署・立場の従業員が安全文化を根付かせるために下記活動に随時取り組んでいます。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 5S運動・ 作業手順書更新・ リスクアセスメント・ 設備導入時のチェック体制・ 社内ルール整備・ ISO45001マネジメントシステムに基づく労働安全衛生推進・ 社外取締役による月1回の工場巡視、改善提言	



三幸製菓株式会社

幸せのシーンを一人でも多くの人へ